

## 臨床研究実施のお知らせ

### 研究情報の公開について（オプトアウト）

目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんが研究への参加をいつでも制限・拒否できる機会があることを「オプトアウト」といいます。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究課題名	フローサイトメトリーを用いた単球貪食試験の基礎的研究
本研究の研究責任者	佐藤 進一郎 （高知学園大学健康科学部臨床検査学科）
当院の責任者	上村 由樹
研究目的	<p>輸血や妊娠によって患者さんに赤血球に対する抗体が産生されると、その抗体は溶血性副作用を起こすことがあります。そのような抗体を保有した患者さんには、抗体と反応しない輸血用血液を選んで輸血をすると副作用は防ぐことができます。しかしながら、まれに抗体と反応しない血液を選ぶことができない場合があります。そのような時に、輸血による溶血性副作用のリスクを事前に推測できる検査法があれば、患者さんにとって大変有用です。</p> <p>本研究の目的は、患者さんの抗体を使用して輸血による溶血性副作用のリスクを推測する方法の確立です。</p>
研究期間	2023年7月～2024年3月末
研究方法	<p>試験管内で患者さんの抗体を反応する赤血球（研究者準備）に結合させ、それを蛍光色素で染色します。末梢血（研究者準備）から単核球を分離して、培養液中で抗体が結合した赤血球を食べさせます（貪食試験）。溶血性副作用のリスクが高い抗体ほど単核球に食べられる割合（貪食率）が高いので、その割合をフローサイトメーター（FCM）という特殊な装置を用いて測定します。また、赤血球に結合した抗体量も同様にFCMで測定します。このFCMを用いた単球貪食試験の最適な反応条件を設定し、臨床応用可能な方法を確立します。</p>
情報の提供先	高知学園大学健康科学部臨床検査学科
個人情報の取扱い	被検検体の取り扱いには匿名化された記号・番号を使用します。また、データファイルは施錠付き机や暗証番号を用いて適正に管理し、研究終了後は破棄します。
利益相反について	ありません
お問い合わせ先	社会医療法人近森会 近森病院 血液内科 上村由樹 〒780-8522 高知市大川筋一丁目 1-16 TEL：088-822-5231（代表）FAX：088-871-7264